

NEWS RELEASE

2026年3月2日

各位

三井住友カード株式会社
システムギア株式会社

次世代タブレット型精算機「CPT-100」を3月2日リリース ～三井住友カードの決済技術を実装し、システムギアが決済端末レスを実現～

三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 CEO：大西 幸彦、以下：三井住友カード）と、システムギア株式会社（本社：大阪府西区、代表取締役社長：岸上 新弥、以下：システムギア）は、2026年3月2日（月）より、次世代タブレット型精算機の「CPT-100」（以下、本製品）を正式リリースいたしました。

本製品は、システムギアが開発した「オールインワン・キャッシュレス精算機」であり、三井住友カードが提供する、デバイスに依存しない決済ソリューション「stera fasstap」および「stera smart one」を実装しています。これにより、外部決済端末を接続することなく、タブレット1台でクレジットカードのタッチ決済やQRコード決済を完結することが可能です。なお、本製品は汎用タブレット端末を、精算機として扱う国内初の事例^{※1}です。

※1 2026年2月時点、三井住友カードおよびシステムギア調べ。



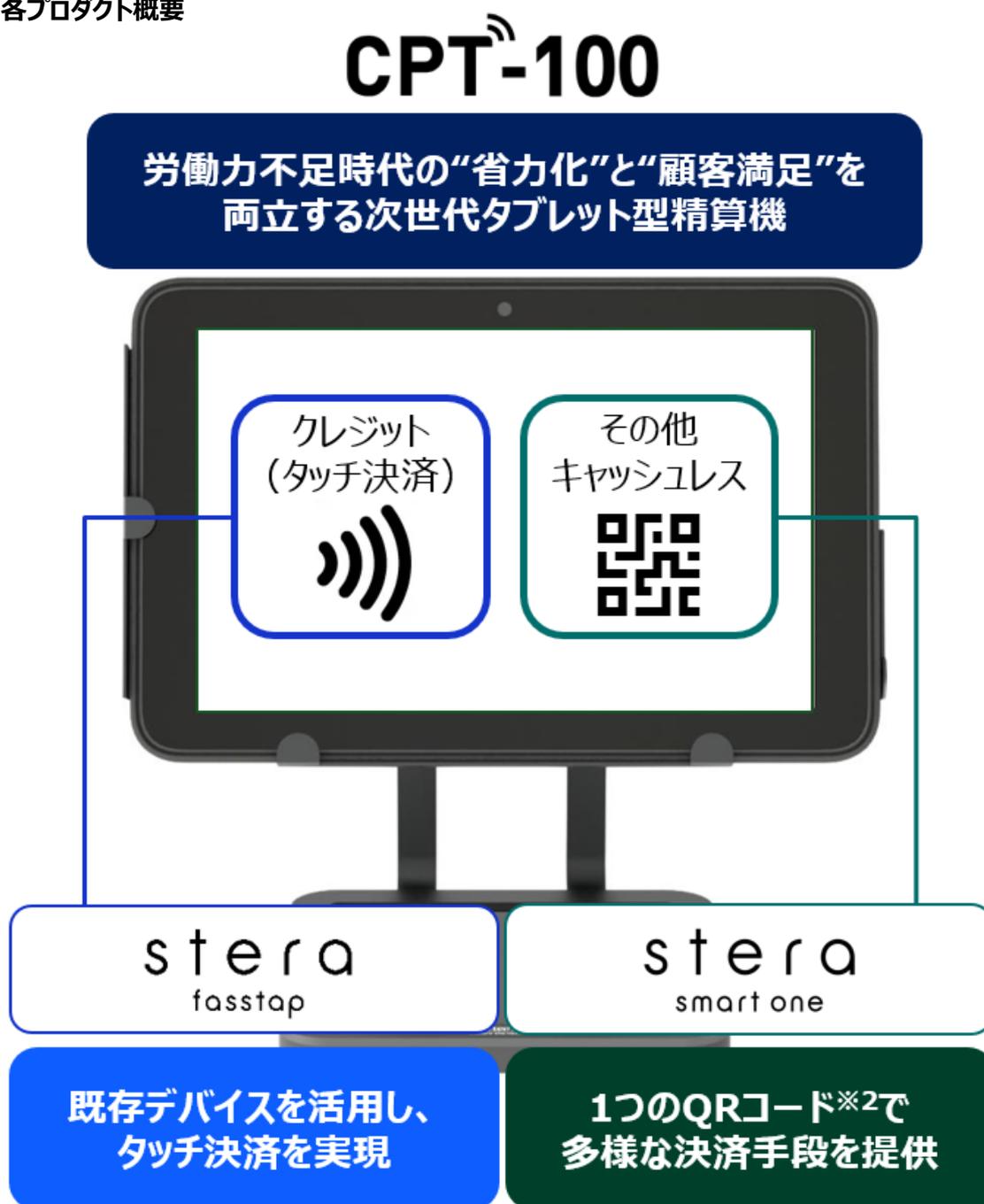
タブレット型精算機「CPT-100」

1. 背景

現在、サービス業や医療機関など幅広い分野において、深刻な人手不足への対応ニーズが急速に高まっています。人手不足への対策として、セルフレジ・自動精算機の導入が進んでいますが、従来の「自動精算機」は大型かつ高額なものが多く、安価な「タブレット POS」は外部の決済端末を別途接続する必要があり、設置スペースや配線など導入の課題が残っていました。

こうした現場課題を解消すべく、システムギアは三井住友カードが提供する先進的な決済ソリューションである「stera fasstap」と「stera smart one」を実装した次世代タブレット型精算機「CPT-100」を開発し、「場所を選ばないコンパクトさ」と「決済端末不要の利便性」を同時に実現しました。

2. 各プロダクト概要



※2 「QR コード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

■ CPT-100

人手不足への対応を目的に、業務の省力化と顧客満足度の向上を同時に実現する次世代タブレット型精算機です。多彩なキャッシュレス決済や多言語表示に対応し、幅広い利用シーンをサポートします。また、省スペース設計とサブスクリプションによる導入方式により、低コストでスモールスタートが可能です。

(URL : <https://systemgear.com/cpt/>)

■ stera fasstap

専用決済端末を介さずスマホ・タブレットを決済機化する Tap to Phone^{※3}ソリューションです。デバイスの NFC 機能を活用し、リーダーにカードをかざすだけでタッチ決済が完了します。周辺機器が不要なため、導入コストの大幅な抑制と、レジ周りの省スペース化を同時に実現します。

※3 スマートフォンやタブレットを使い、専用の決済端末なしで非接触型の決済を受け付けることができるソリューション。

■ stera smart one

事業者の様々な課題を解決する SaaS 型ソリューションです。あらゆる業態・業種のビジネス課題に対する汎用性の高いプラットフォームで、事業者のビジネスの特徴や課題に合わせたソリューションを必要な機能・仕組みとともに提供し、キャッシュレス化、業務効率化、省人化、顧客満足度の向上を実現します。CPT-100 においては、多様な決済手段を 1 つの QR コードで提供しております。

(URL : https://www.smbc-card.com/kamei/stera/smart_one/main/index.jsp)

【製品仕様】

項目	内容
名称	CPT-100
決済手段	国際ブランド（タッチ決済）、コード決済
外形寸法 （幅×高さ×奥行き）	幅：270mm、高さ：330mm、奥行き：190mm （突起部等除く）
ディスプレイ	10.1型 WUXGA 1920×1200
質量	約2.4kg （スタンド含む）
電源	専用ACアダプター AC100V 50Hz/60Hz
持ち運び可否	専用スタンドから取り外して持ち運び可能
オプション	①レシートプリンター ②自動釣銭機 ③二次元スキャナ

3. CPT-100 の特徴

コンパクト

外部端末不要の「完全一体型」

- ✓ タブレットへのタッチ決済と画面上に表示されるQRコード※2で、多様な決済手段を網羅。
- ✓ 配線トラブルやスペース不足を解消します。



低コスト

安価+サブスクリプション型

- ✓ 従来の自動精算機よりも端末価格が安価。
- ✓ サブスクリプション型も提供しており、初期費用をかけず導入することが可能です。

安価な売り切り

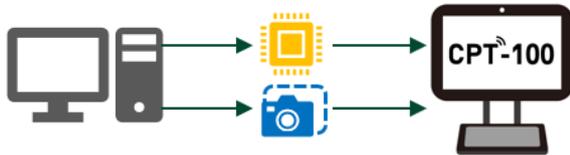
サブスクリプション

導入ハードル低

システム連携

幅広い業態への展開力

- ✓ ミドルウェアの提供により、既存の予約・POSシステム等の業務システムとの連携が容易。
- ✓ 「スクショOCR」で画面上の文字データ読み取りができ、開発不要で業務システム連動を実現。



サステナビリティ

レシートレスで環境・コストに配慮

- ✓ レシートレスでの実装も可能。
- ✓ 省スペース化と消耗品コストの削減、環境負荷の低減を同時に実現します。



4. 今後の展開

CPT-100 は、従来の売り切りモデルに加え、初期費用をかけず月額料金のみで利用可能なサブスクリプションモデルを提供します。これにより、小規模店舗から多店舗・大型施設まで、あらゆる規模の事業者が手軽にキャッシュレス精算環境を実現できるようになります。

今後は、システムギアが強みとしてきた「業界固有の運用」に対応するアプリケーション開発をさらに加速します。現在は、レセプトコンピューター※4 に影響を与えず、診療報酬データをボタン操作のみで決済情報として送信できるクリニック向けアプリ（スクショOCR）を開発中であり、宿泊施設、ゴルフ場、社食・学食など、各業界のワークフローに特化したアプリも順次展開していきます。三井住友カードは、「stera fasstap」、「stera smart one」の提供を通じて CPT-100 の決済基盤における利便性と安定性の向上を強力に支援します。両社は今後、周辺機器との連携拡大、遠隔管理、データ活用など、省人化・無人化を支援する機能強化にも取り組み、CPT 100 を“業務効率化を支えるプラットフォーム”として継続的に進化させてまいります。

システムギアのハードウェア／アプリケーション開発力と、三井住友カードの安定した決済プラットフォームを融合させることで、両社は多様な業種における運用改善と日本のキャッシュレス社会の更なる発展に貢献してまいります。

※4 診療報酬明細書（レセプト）を作成・管理する医療事務用コンピュータシステム。